

Face to Face

〔フェイストゥ フェイス〕
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol.148
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

<http://www.shinbundo.com>

2019
4月号
April



Face to Face Talk

そっと自分になれる家

幸ハウス富士 看護師

植竹 真理

Mari Uetake

優しい木のぬくもりと大きな窓からの自然光。富士市中島の川村病院に隣接し、まるで森の中の陽だまりを思わせるようなこの空間『幸ハウス富士』では、がん患者が不安と向き合い、本来の自分を取り戻して自分らしく生きていけるよう、看護師や傾聴トレーニングを受けたスタッフがそっと寄り添う。ここで優しく微笑みながら訪問者を迎える植竹真理さんは、看護師としての経験から、最期まで自分らしくありたいと願う患者の意を酌む仕事がしたいと熱望して幸ハウス富士に辿り着いた。今や二人に一人が発症するともいわれている、がん。だからこそ、こういう場所が地元にあることが心強く感じられる。

外観からはカフェのように見えますが、幸ハウス富士とは何をするとところですか？

「ひと言で言えば、がんを患っている方やそのご家族が、大切にしたいことを大切にできる場所です。自分の過ごしたいように過ごせる場所なので、ここへ来たからといって特に何かしなくてはならないわけではないんです。気軽に立ち寄って、本が読みたければ本を読んだり、お茶を飲みながら一息ついてもいいし、話がしたいというのであれば私たちがいます。予約も利用料も必要ありません。お茶やヨガ、アロマテラピーなどのプログラムをしていることもあります。参加してもしなくてもいいんです。最初はどうしたらいいのか分からない方も、どんな風に自分が過ごしたいのか徐々に分かってくるようです。先日、とても嬉しい言葉をいただいたんです。その方はご友人の紹介で来てくださったんですが、『過ごしたいように過ごしていただけたところですよ』と言うと、『皆さんの表情を見ていると、皆さんが何かに関われることなく、それぞれ過ごされていますね。空気感で分かりますよ』とおっしゃったんです。これはなによりの褒め言葉です。ふつうの施設は髪を切るために美容室へ行く、お茶を飲むためにカフェへ行くなど、やっていること、つまり『^{ドゥーイング}doing』ありきですが、ありのまま『^{ビーイング}being』でいられるのが幸ハウス富士です。」

これまでにどのくらいの人数が利用しているのですか？

「現在開いているのは毎週水曜日だけなのですが、昨年3月のオープンから12月までの10ヵ月で延べ452人の方々が来てくださいました。そのうちがん患者さんが300人で、その他は患者さんを支えているご家族やご友人です。川村病院にかかっている方が半分くらいで、富士市内外の他の病院にかかっている方も来ています。遠くから車で2時間かけて通う患者さんもいます。病院に置いているパンフレットやチラシがきっかけの方が多いですね。今後は地域の方にももっと知ってもらえるように努力しなければいけないと思っています。幸ハウス富士の存在を知っていても利用しないのと、知らなくて来られないのでは意味が違いますから。数ヵ月に1回のペースで

週末に開催されているイベントにはがん患者さんでなくても参加できます。これまで開催した計13回のイベントには延べ181人の方々が来てくださいました。3月10日には1周年記念感謝・報告会を、また6月には『記憶のアトリエ in 幸ハウス』と題して、自分の大切にしているものを手製の本に収めて綴じするというワークショップも開催します。ホームページでもイベントのお知らせをしているので、興味のある方はぜひ参加していただきたいです。」

植竹さんがここで働きたいと思ったきっかけは？

「私は中学生の時には『絶対に看護師になる』と決めていました。大学で勉強した後、最初に就職した神奈川県内の病院で2年、静岡県内の病院で2年弱くらい働いていました。看取ることの多い、看護師が忙しく処置やケアにまわっている病棟に勤務していたのですが、看護師が忙しくしていると、患者さんが本当の気持ちや想いを話すのは難しいですね。自分の勤務が終わって、特に話をするわけでもなく、なんとなく患者さんのベッド横に座っていたり、つらいところを擦っていたりすると、『本当は治療を辞めたいんだ』とか『家に帰りたい』とか、その人の最期を決めるような本当に大切なことを話してくれるんです。私にはその時間がとても大事で、どのタイミングで医師やご家族に伝えるのがいいのかを考えながら、患者さんとそれを支える人々をつなげていくことにやりがいを感じていたんです。でも、大きな組織の中で私一人が勤務時間外に患者さんとコミュニケーションをとるようなことをしてしまうのは管理する側からすると良くないんですね。それではどうしたらいいのか、じっくり関われるのはどこかと考えて訪問看護の仕事をしたりもしました。その後出産を機に家庭に入り、仕事からは離れていましたが、患者さんの気持ちに寄り添えるような仕事をしたいという想いはずっと持っていたんです。そして1年半くらい前に、ひどい肩こりに悩まされて通っていた整体で、『植竹さんがやりたいことって、こういうことじゃない？』と教えてもらったのが、NPO法人・幸ハウスの川村真妃^{かわむら まき}代表の書いた幸ハウス富士についての記事だったんです。それを読んで、『私のやりたいのはコレだ！』と、なんだか自分の形をした

穴にスポッとハマった感覚になったんです。連絡先が分からなかったのですが、幸ハウス富士が川村病院の敷地内に建設されるということだったので、すぐに川村病院に電話をしました。『どうしたら行けますか？』って(笑)。当時子どもが小学3年生と1年生で、まだ復職を考えていたわけでもなかったんですが、私がやりたいと思っていたことが見つかったと家族に伝えると、夫も子どもたちも賛成してくれました。」



NPO 法人・幸ハウス代表の川村真妃さん(左)と植竹さん(右)

イギリス発祥の『マギーズセンター』をモデルにしているようですが、マギーズセンターとはどういうところなのでしょうか。

「イギリスの女性造園家・マギー・K・ジェンクス氏が再発がんで死を覚悟した際、がんを患い、さまざまな想いを持つ人たちが自分を取り戻せる空間とためのサポートの場をつくりたいと願い、発案したのがマギーズセンターです。その後マギー氏は亡くなりましたが、その遺志を継いだ建築家である夫の手により、1996年に設立されました。川村代表が同センターを訪問した際に感銘を受け、病院ではできないような患者さんの声に耳を傾けることを重視した施設をつくりたいと発起し、この幸ハウス富士がオープンしました。医療行為を施すところではなく、空間の癒しの力というのでしょうか。心がほぐれて、ありのままの自分でいられる空間なんです。マギーズセンターと違うのは、イギリスのやり方をそのまま日本で実践するのではなく、日本の、さらにはこの地域に根差したプログラムやセンターの在り方を考えて運営しているところです。」



植竹 真理

幸ハウス富士 看護師

1979(昭和54)年12月21日生まれ(39歳)

三島市出身・在住

うえたけ・まり／静岡県立韮山高校、香川医科大学(現・香川大学)医学部看護学科卒。北里大学東病院をはじめ県内外の病院での勤務を経て訪問看護師として働いた後、出産を機に家庭へ。2018年、幸ハウス富士との運命的な出会いから仕事復帰を決めた。座右の銘は「出会いが人生の宝もの」。小学4年生と2年生の男の子2人の母。

生きる力を 与えてくれる場所に



NPO法人としての活動方針はどのようなものですか？

『『病気になるっても病人にならない』という大きな命題を軸として、『患者さんが自分を取り戻し、自分の生き方を考えるための寄り添う居場所を日本中につくる』『誰もが死生観を語り合える場をつくる』という2つの使命を掲げています。具体的な取り組みとしては幸ハウス富士の運営に加えて、『Death^{デス}Café^{カフェ}』という死について語り合うイベントや死生観を深められる映画上映、カードゲームなどを随時開催しています。日本では死について話すことを忌み嫌うような風潮もあり、ふだんからどんなふうに最期を迎えたいかを家族や友だちと気軽に話すことはなかなかないと思うのですが、死について考えることはいかに生きるかを考えることと同じです。今の医療は選択肢もたくさんあるので、自分がどんな最期を迎えたいかということを家族で話す機会を作れるといいなと思うんです。話しておかないと、残された家族が後悔したり、『本当にこれで良かったんだろうか』と、ずっと迷いながら残りの人生を送ることになったりします。それはすごく残念なことですよ。だからこそ、家族に限らず、なるべく多くの人に自分の死生観を知ってもらうのが一番安心なんです。誰か一人にだけ『延命は嫌だ』と伝えておいたとした

ら、いざという時にその一人に大きな責任がのしかかってしまいます。でも、その人が延命を望んでいないということを複数の人が知っていれば、その決断に対する迷いのハードルは低くなるわけです。残された家族の悲しみや寂しさは変わらなくても、後悔や苦しみは減らしてあげられると思うんです。私自身、夫に自分がどういう風に最期を迎えたいのかをよく話していて、夫婦や家族間で自然にそういう話ができるような社会になるといいなと思っています。でも、夫は医療関係で働いているわけではなく、自分は元気いっぱい、病気になる、絶対に死なないくらいに考えているような人なので、自身のことはまだ全く話してくれないんですけどね(笑)。また、川村病院の敷地内には終末期ケアを行うホスピスも建設予定です。病院で手術・治療を終えて家に帰る時には『家で最期を迎えたい』と思っていても、人の気持ちは揺らぎます。激しい痛みや症状が出てきた時には家族も本人も不安になります。ホスピスでは痛みを取り除くなどの医療行為も行えます。ただし、私たちの目的は単なる医療機関の拡充ではありません。真に目指すのは、患者さんを医療従事者だけで支えるのではなく、幅広い分野の専門家がそれぞれの角度から支え合う、多職種支援施設の実現です。患者さん自身が大切にしている想いを大切にするために、地域

のさまざまな専門家が集い、耳を傾け、寄り添うことができる幸ハウス富士の特徴を活かしながら、この場所を拠点とした地域づくりにこれからも取り組んでいきたいです。」



Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text/Kazumi Kawashima
Photography/Kohei Handa

幸ハウス富士



幸ハウス富士は、世界でも権威ある建築賞アーキテクチャーマスタープライズを2018年病院部門で受賞している。設計は太刀川英輔(たちかわえいすけ)氏。

開 放 時 間 : 毎週水曜 10:00~16:00(祝日休)
所 在 地 : 川村病院(富士市中島 327)敷地内
ウェブサイト : <http://sachihouse.org/>
メー ル : sachihouse.gift@gmail.com



記憶のアトリエ in 幸ハウス

大切な記憶に触れ、綴じる。
小さな移動式アトリエ

6月8日(土) 10:00~16:00

人生で「大切にしているもの」6つと、これから先「大切にしたいもの」1つを表す言葉や写真、絵などを持ち寄り、横長葉書サイズの手製の本に綴じるワークショップ。大切にしているものを見つめ直し、自分だけの1冊を作ります。どなたでも参加可能。

浦の一步

緊張状態の表現は、子どもによってさまざまです。楽屋を走り回る子、装束をつけると泣き出す子……。しかしどんな子どもも、幕が上がれば演者の一員。みな、立派に舞台へ出るのです。

能楽師のプロフィールには、生年月日や出身地の他に、「披き」の舞台、その他に「初シテ」や「初舞台」を記載する習わしがあります。披きとは、特定の難曲や大曲を勤めることで、初シテは、初めてシテ(主役)を勤めること、初舞台は、能楽師として初めて舞台を踏むことです。能楽師の子どもは、4〜5歳で役をいただき、初舞台を踏む場合がほとんどです。今回はこの「初舞台」についてのおはなしです。

能舞台に登場する子役のことを、子方と呼びます。この子方は、シテ方(※)の家の子が多く演じます。ここで能独特なのは、子方は必ずしも子どもの役だけではないということです。たとえば『船弁慶』や『安宅』では、成人している源義経の役を子方が演じます。なぜでしょうか。ひとつには能独特の「シテ中心主義」という考えがあります。『船弁慶』の前場の主人公は静御前ですが、相対する義経を大人が演じては、静御前にスポットが当たらずかすんでしまうから、という考え方です。また『安宅』では、主人公の武蔵坊弁慶が義経を打ち

子どもが子方になるとき

すえる場面がありますが、ここでより哀れさを強調するという演出上の効果も生まれます。また帝(天皇)役の多くは子方が演じますが、汚れない子どもが演じることで神聖さが増す、とも考えられているようです。

先日、ある会で初舞台を踏む子どもがいました。お父さんに甘えて駄々をこねるその子は、装束を着けるとぐずついてしまいました。能装束は紐で何重にも締めながら着けていきますので、締め加減に不慣れな子どもは、きつく締めすぎたりと大変なのです。大人数人で子どもを支えながらなんとか着付けを終えても、その子是一向におとなしくなりません。鏡の間(揚幕の奥の部屋。大きな姿見が備えてあり、舞台と楽屋の間に位置する。装束の着付けを終えた役者がここで出を待つ)へ移動して、いよいよ出る直前になっても相変わらずピシッとしらない子に、大人たちはやきもきします。しかしどうでしょう、幕の前に立ち、揚幕が上がると、さっきまでぐずついていた子は別人のようにシャンとなり、大人顔負けの立派な顔つきで歩み始めたのです。舞台へ出てからも堂々としたもので、最後まで立派に勤めました。この子の初舞台の演目は、セリフもなく舞台へ出て座るだけの簡単なものですが、普段の稽古では能装束を着けずにやりますし、当然ながらお客様もいません。ですので、張り詰めた空気の中で稽古とお

りに舞台を勤めることはなかなか難しいことでしょう。私は、役者の子どもは役者、などと思いながら、子どもが子方へ変わるさまを見て、ずいぶん感心してしまいました。この子方は、この先たくさんさんのセリフや動きのある難しい演目を勤めることになります。時には失敗してしまうこともあるでしょう。辛く陰しい子方時代の始まりですが、同時に大きな期待も感じます。親から子へと芸のみならず生き様のようなものが伝承されるその大事な瞬間を目の当たりにし、自分の中で忘れていたさまざまな感情が呼び起こされました。

※ 能は完全な分業から成り立つ演劇です。謡と演技を担当する立方はシテ方・ワキ方・狂言方の3つの役からなり、楽器担当の囃子方は笛方・小鼓方・大鼓方・太鼓方の4つの役から構成されます。そして、さらに各役がいくつかの流儀に分かれています。



『西王母』で子方を勤める幼少期の田崎さん



宝生流能楽師 田崎 甫

1988年生まれ。6歳より叔父の能楽師・田崎隆三氏に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科を卒業後、宝生流第二十代宗家・宝生和英氏の内弟子となり、2018年に独立。国内外での公演やワークショップにも多数参加し、富士・富士宮でもサロンや能楽体験講座を開催するなど、精力的な活動を展開中。

公式ウェブサイト <https://www.noh-ippo.jp/>

イベント
さまじい

絶景★富士山 まるごと岩本山 開催中(〜4月14日まで)

ライトアップの桜と眼下に広がる夜景のコラボも

暖かくなってきたら楽しみになる花便り。例年3月中旬から桃、下旬には桜が見頃を迎える岩本山公園ではさまざまなイベントも企画されている。富士山観光交流ビューロー事業推進室担当の鈴木誠典さんにこの時期の岩本山の楽しみ方を伺った。

毎年恒例の「絶景★富士山 まるごと岩本山」、今年の特別な見どころは？

「岩本山公園は梅まつりで知られていましたが、梅から桜の季節を通してのイベントになったのは6年前です。毎年恒例にはなっていますが、全く同じ内容にはならないようにしています。昨年始めた桜のライトアップはとても好評でした。今年は3月30日に竹灯籠の『竹かぐや』と夜桜、さらに二胡のコンサートが楽しめます。週末フリーマーケットも開催されますが、この日はナイトマーケットもあり、昼間とは一味違った雰囲気が味わえると思います。期間中、土曜日には公園周辺のガイド付きウォーキングもありますし、ボランティアの観光ガイドが『花咲案内人』として毎日園内を案内しています。」

この時期の岩本山にはどのくらいの人を訪れるのでしょうか？

「昨年のイベント期間中の来訪者数は9万人に上ります。県内からの来訪者が7〜8割を占めるようですが、駐車場に停められた車のナンバーを見ると、北は北海道、南は鹿児島から、愛知や東京からもかなりたくさんの方々を訪れているようです。外国人も増えています。写真を撮りに来ている人も多く、園内には富士山がきれいに見える場所『富士山眺望』も示してあるので、富士山と花を満喫していただけたと思います。」

たくさんの人で混雑しそうですね。

「たしかにお花見シーズンは駐車場が大変混み合います。桜のライトアップの期間には時間をずらして夕方以降に來園されても十分お楽しみいただけると思います。桜を見ながら仲間やご家族とお弁当を楽しまれる方も多いのですが、バーベキューなど無許可でのコンロや直火の使用は禁止されています。公園のルールに則ってお楽しみいただきたいです。期間中は『峠の屋台村』にさまざまな飲食店が出店していますし、パンケーキで有名な『かぐや岩本カフェ』もありますので、手ぶらでもお楽しみいただけると思います。」

特に力を入れていることはありますか？

「ライトアップのライトにはかなりこだわり、桜の花本来の淡いピンク色が映えるライトを使っています。また設置したままにするのではなく、きれいに見える所を選んで毎日設置場所を変えていくので、ライトアップ期間中はいつ来ても美しい夜桜を楽しめます。もちろん写真を撮る方々にもご満足いただけたと思います。眼下に広がる夜景と夜桜は全国的にも珍しいようですし、また富士山の方を向くと夜の闇の中に照らし出される桜が浮かび上がって見え、岩本山ならではの桜の楽しみ方ができると思います。」



絶景★富士山 まるごと岩本山

期 間：開催中(〜4月14日まで)

会 場：富士市・岩本山公園

問い合わせ：新富士駅観光案内所 0545-64-2430

ウェブサイト：www.fujisan-kkb.jp/iwamotoyama/

お引越しが決まったら
忙しい年度末、ご家族・単身・オフィスの引越しを梱包から運搬、各種清掃作業まで、トータルに承ります。

見積り無料
年中無休
土日同料金
賠償保険加入済



《基本料金》 スタッフ1名1時間につき
3,000円 (税別) + 出張費

～他にも家のお困りごとなら何でも～

- 不用品の処分 ●倉庫の清掃作業
- 水廻りのトラブル ●引越しのお手伝い
- エアコンの設置・撤去・クリーニング など

代表・市川

便利サービス

便利サービス
富士市島田町1-94
☎0120-190-441 受付時間 9:00～18:00
年中無休 駐車場あり

便利サービス 検索 <http://benri-service.net/>



和を愉しみ、春を愛でる



ちらし寿司弁当【要予約】 **2,000円** (税別)

※ 4月中旬までの期間限定となります
※ 3日前までに電話でご予約ください (2個以上で承ります)
※ 当店にて11時30分までのお引き渡しとなります

花会席【要予約】
5,000円 (税別)

※ 3月末までの期間限定となります



和の趣 **花ごよみ**

花ごよみ
富士市富士町16-17ささやビル1F(駐車場なし)
TEL 0545-61-0650 日曜定休 (応相談)
営業時間 11:30～14:00 / 17:00～21:30

花ごよみ 検索 <http://hanagoyomi-fuji.com/>



厳選！最高級天然南マグロ

大正時代より続く老舗高級鮮魚店『魚清(うおせい)』。漁獲制限を設けられた極めて希少な魚、天然南マグロを中心とした寿司・刺身等を販売しています。




お持ち帰り・盛り込み寿司 (3～4人前) **3,500円** (税込) ～
" 刺身盛り合わせ (2～3人前) **2,160円** (税込) ～

寿司・刺身 **魚清** UOSEI

魚清
富士宮市阿幸地町55-1 TEL 0544-23-3288
営業時間 9:30～18:00 水曜定休
駐車場あり

魚清 検索 <http://www.uosei4.jp/>



しあわせのおくりもの



シュークリーム 1個 **180円** (税別)

DOLPHIN

シードルフィン
富士市吉原 2-2-10 TEL 0545-53-5575
営業時間 10:00～20:00
水曜定休

シードルフィン 検索



漢方薬でつらい鼻づまりを解消

鼻づまりでにおいがわからにくい、頭重、咳が出る、のどに流れるイヤな症状などにおすめのホノミビスキン。

炎症を鎮め、殺菌や膿の排出に働き、鼻づまりの症状を改善してくれる専用漢方薬です。

ご希望の方はご相談ください。
来店が難しい方は、郵送いたしますので
お電話でご相談ください。
また、漢方薬の相談も承っております。

店主 神谷



ホノミビスキン
45カプセル 1,800円・240カプセル 7,800円
(すべて税別)

かみやー潤天堂

かみやー潤天堂 (旧 薬局ファーマシーかみや)
富士市本町 16-6-2F TEL 0545-61-4000
受付 10:00～18:30 日曜・祝日定休
臨時休業あり 隣接駐車場あり

かみやー潤天堂 検索



心に残る歓送迎会



グリーンアスパラ ポーチドエッグ添え

ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー 平日限定レディースディナー・・・3,000円
ハーフコース・・・4,500円
フルコース・・・6,000円
シェフお任せフルコース・・・8,000円
スペシャルフルコース・・・10,000円

※ テーブル個室(12～16名様) 全席貸し切り(30～44名様)
※ ディナータイムはサービス料10%頂戴いたします

cuisine française
L'Equation

レクアション
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30～13:30 (L.O) 17:30～21:00 (L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり

レクアション 検索 <http://www.lequation.jp/>



魯山人をも唸らせたふぐ

陶芸家にして稀代の美食家でもあった、北大路魯山人。「日本の食材の中で、『何が一番美味であるか』と問う人があるなら、『それはふぐではあるまいか』と言いたい。」と豪語するほど、氏はふぐ好きでした。そんな氏はもちろんのこと、ふぐの美味しさを更に多くの方々に伝えたいという想いで、包丁を握っています。



ふぐ料理 (フルコース) **10,000円** (税別)
すっぽん料理 **8,500円** (税別)
会席料理 **3,000円** (税別) ～
会席風ランチ **1,500円** (税別) ～
※ コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします

佳肴季凛

佳肴季凛
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
昼 11:30～13:30 (L.O) 夜 17:30～21:30
月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備

かこうきりん 検索 <http://kakoh-kirin.jp/>



twitotter
つい撮ったー。

日常の中で見つけた瞬間、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノ、ありますよね？ひとりでニヤリと楽しむだけじゃもったいない！紙面上で共有しちゃいましょう♪

Rommy さん

リビングを整頓して、数分目を離れた際に。犯人は誰だー！

あっ！犯人発見しました！(やってしまったにやん...)と心の声が聞こえてきそうな表情ですね。この後、Rommyさんに「ごめんにやさい」できたかな？ (編集部)



お買い得だわ さん

富士サファリパークで、大迫力のおしりに遭遇！こちらを見向きもせずエサに夢中でした。パーゲンセール品、争奪戦みたい。

写真からでも伝わってきますが、生で見たらもっと大迫力のおしりだったでしょうね！この争奪戦に勝てる気はしません...。(笑) (編集部)



あなたの1枚募集中！

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc...あなたが身近で発見したネタを写真に撮って編集部まで！お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40～60文字程度)を添えて、メールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

採用された方に粗品を進呈☆

粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載日の発行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。



Event schedule

富士・富士宮 イベントスケジュール

ウェブサイトもご覧ください。facetofacefuji.com

3/18(月) 要申込 働き方改革実務セミナー ～有給休暇編～



富士市交流プラザ 会議室 4 10:00～11:30 参加費:500円
対象: 小さな会社の労務管理担当者 持ち物: 筆記用具
正社員さんでもパートさんでも、アルバイトさんにだって与えられる有給休暇。そもそも誰に、どのように与えて、取得させればいいのか。基本の“き”をわかりやすく解説します。

社会保険労務士 芦原(あしはら) 0545-67-6112
お申し込み <http://ripples.i-ra.jp/e1133606.html>

3/22(金)・27(水)・4/2(火)・3(水) 全日同内容 森のようちえんこだま体験会



NPO法人 EPO ファーム & ガーデン
(富士宮市栗倉 2736-3) 10:00～12:30 参加費: 親子 1組
1,000円 対象: 1歳～未就学のお子さんと保護者
2019年度こだまの参加者さんを募集します。四季を感じながら、一緒に子育てしませんか。「子どもと自然に触れ合いたいけれど、なかなか……。」という方も大歓迎です。

森のようちえんこだま 渡辺 090-8156-2926
Webサイト <https://ja-jp.facebook.com/morinoyoutienkodama/>

3/29(金) はるの るんるん♪こどもえいが会

富士宮市立中央図書館 2F 視聴覚ホール 9:10～16:00

アニメーションや映画など、5プログラムを上映します。出入り自由ですので、好きなプログラム・時間のときに、ご自由にご覧いただけます。親子やお友達と一緒に、図書館でゆっくり楽しい時間をお過ごしください。

富士宮市立中央図書館 0544-26-5062

4/13(土) 要申込 ロゼこども スプリングコンサート



富士市ロゼシアター 中ホール ①10:00 開場
10:30 開演 / ②12:30 開場 13:00 開演 0歳から入場可
入場料: 500円 (2歳以下は保護者のひざ上鑑賞無料)
定番のクラシック・アニメ音楽演奏、楽しいリトミックなど、小さなお子さまといっしょに楽しめるプログラムとなっていますので、家族そろっておでかけください。

ロゼシアター 0545-60-2500
Webサイト <http://rose-theatre.jp/>

3/15(金) lucky to be me 2019 JAPAN TOUR

BLITZ COFFEE (富士市久沢 222-1)
18:00 開場 19:00 開演 チャージ: 2,000円

フランス人ギタリスト、クリストフパンヌクックと日本人ピアニスト大谷桃による BLITZ でのファースト LIVE。温かなピアノとギターの愛溢れるサウンド。おいしいコーヒーとお食事と共に、癒しのひとときをお過ごしください。

BLITZ COFFEE (ブリッツコーヒー) 0545-32-7871

3/20(水) 要申込 二胡体験講座

富士宮市民文化会館 練習室 2 11:00～12:00
受講料: 550円 定員: 10名
講師: 深澤香里氏(二胡講師) 申込: 3/10 9:00～

中国伝統楽器の二胡を弾いてみませんか? 楽譜が読めなくてもだいじょうぶ。まずは楽器を手に取ってみてください。興味のある方、ぜひこの機会にお申し込みください。

富士宮市民文化会館 0544-23-1237

3/23(土) 要申込 障害年金無料相談会

富士宮駅前交流センターきらら 会議室 2 9:30～11:30

静岡県東部で唯一の障害年金をサポートする専門家集団の私たちが、傷病や障害によって働くことや日常生活を送ることが困難になった場合に支払われる障害年金について、詳しく説明します。参加希望の方はご予約ください。

静岡障害年金サポート 代表 北山 080-5102-5666

3/31(日)～4/6(土) 要申込 イースターアレンジ体験教室



Little Bridge (富士市伝法 573-2)
①10:30～12:00 / ②13:30～15:00
参加費: 2,800円 定員: 先着 5名 持ち物: 持ち帰り用袋
春色いっぱいイースターアレンジを作ります。玄関やお部屋に飾って、イエス・キリストの復活を祝うお祭りイースターをお祝いしましょう♪ 詳細は Web サイトをご覧ください。

Little Bridge (リトルブリッジ) 0545-67-2550
お申し込み little.bridge.chichester@gmail.com

4/18(木)・5/16(木) 両日同内容 要申込 発酵食の話と甘酒づくり

モクリエギャラリー (富士市荒田島町 8-16) 10:00～12:00
参加費: 1,500円 持ち物: エプロン・タオル・保温がしっかりできる水筒かスूपボット 講師: 天野理恵氏
発酵食の話・甘酒作り・甘酒のアレンジスイーツ試食会がセットになった「発酵食入門編」の講座。作った甘酒は持ち帰り。甘酒は調味料としてもいろんな使い方ができますよ。

モクリエギャラリー 三井・坂本 090-3562-1503

3/16(土)・23(土) 全2回 要申込 色鉛筆体験教室

富士市民活動センター コミュニティ f 13:30～14:40
受講費: 1,500円 / 回 持ち物: お持ちであれば色鉛筆
駐車場: ほんいちパーキング 2 (富士市吉原 2-12-10)

初心者の方も歓迎です。ご都合の合う日を選んでご連絡ください。年齢制限はありませんので、お気軽にお問い合わせください。多くのご参加をお待ちしています。

河邊(かわべ) 090-1781-0068

3/21(木・祝) 要申込 大きなドラゴンを折る

富士市立西図書館 多目的室 10:00～11:30
定員: 6組 (1組 1～4名・小学生以下は保護者同伴)
対象: 富士市内在住・在勤・在学の方
申込: ～3/14 (申込多数の場合は抽選・3/15 連絡)
講師: 寺尾洋子氏(クラフト作家)

みんなで協力しあって、大きなドラゴンを折って作ろう!

富士市立西図書館 0545-64-2110

3/23(土) 要申込 魚をさばく 魚を味わう 第四弾



吉原まちづくりセンター 調理室 10:00～13:30
参加費: 2,000円 (一緒に参加するお子様無料) 持ち物: エプロン・三角巾・持ち帰り用タッパー・保冷バック・ふきん
冬に脂が乗りおいしくなるブリですが、スーパーでは切り身しか見たことがない方も多いはず。ちょっと大きめの魚のさばき方を体験していただき、調理方法を学びます。

保科 090-8320-5368
Webサイト <https://fujinokunikyusyoku.wixsite.com/fujinokunikyusyoku/>

4/1(月)～16(火) 福島恵美子 画道 50 周年展



芸術空間あおき (富士宮市青木平 243)
space Wazo (富士宮市野中 855-1)
10:00～17:00 会期中無休
福島恵美子画道50周年を祝した、芸術空間あおき・space Wazo 共同企画展。両ギャラリーを訪れスタンプをもらおうと、福島恵美子の記念品を贈呈(先着順)。4/1 ライブ(要予約)。

芸術空間あおき 0544-23-7735
Webサイト https://aokidaira.com/art_space_aoki.html

4/20(土)～21(日) 第17回 あっぱれ富士



富士市中央公園・富士市ロゼシアター
4/20 12:00～19:00 4/21 9:30～17:00

今年も全国各地から 86 チーム 2,400 名のよさこい人が、富士市に集結! 華麗でパワフルなよさこい演舞。富士市のグルメ 50 店舗以上の出店・フリマも、祭りを盛り上げます。

あっぱれ富士 事務局 三枝(さえぐさ) 090-1564-7425
Webサイト <http://mt-fuji-apf.com/>

どう、木になる?

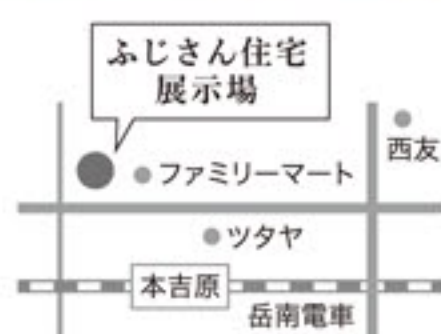


庭と共に暮らすという住まい方
新展示場「庭の棲」誕生

ふじさん住宅

0120-949-376
www.fujisan-j.com

富士市今泉 1-13-39
営業時間 10:00～18:00
火・水曜定休 駐車場あり



春の三日市に集う 歓送迎会



心と心が
触れ合うひととき

会社の行事

団体の行事

地域の行事

家族の行事

- 会席料理・パーティー料理 (お一人様 4,000円～)
- 飲み放題プラン (お一人様 2,000円～)
- 便利な無料送迎バス (10名様以上でご利用のお客様)
- 車いすのままで乗車可能な福祉車両貸し出し対応
- バリアフリーで快適に移動できる館内エレベーター完備

最大
300名
収容

三日市の森
樟楽園
shosenkaku

0120-52-7661
静岡県富士市浅間本町 5-1
営業時間 10:00～21:00 駐車場あり
www.shosenkaku.jp



3/16(土)・21(木・祝) 23(土)・28(木)
キッズプログラミング説明会と体験会

株式会社ニクス（富士市錦町 1-10-20）
14:00～15:00 参加費：1,000 円（説明会：保護者のみ・体験会：子ども同伴）対象：幼稚園児～小学生
プログラムの作り方を学ぶのみならず、思考力・想像力・応用力を培い、伸ばします。子どもたちにプログラミングの楽しさを体験してもらいます。大人の参加も歓迎します。

塩澤 050-3492-8448
お申し込み <http://nyks.co.jp/contact.html>



お申し込み

3/16(土)
シニア&子どもカフェ“遊”の第3回歌声喫茶

シニア&子どもカフェ“遊”（富士市今泉 1-6-6）
14:00～15:30 参加費：500 円（お菓子お茶付き）
定員：先着 40 名程度 対象：どなたでも
童謡・唱歌・昭和歌謡など懐かしい歌をピアノ伴奏に合わせて、みんなで歌いあいます。歌集からのリクエストも受けます。会費はカフェ“遊”の運営資金に充てさせていただきます。

シニア&子どもカフェ“遊” 代表 松本 080-6960-2356



Web サイト

3/16(土) 要申込
富士山世界遺産登録 5 周年記念
東儀秀樹・世界遺産コンサート

富士宮市民文化会館 大ホール
16:00 開演 チケット：2,000 円・高校生以下無料
東儀秀樹（雅楽師）、ジョン・健・ヌッツォ（声楽家）、しらいみちよ（シンガーソングライター）による音楽会です。富士山への思いをこの調べにのせて、歌唱・演奏します。

富士宮市富士山世界遺産課 0544-22-1489



お申し込み

3/21(木・祝)～23(土) 要申込
れっつ花見@ふじさん住宅

ふじさん住宅展示場（富士市今泉 1-13-39）
3/21・22 11:00～15:00 3/23 11:00～18:00
3/21「長倉ごはん」の花見弁当&ひな祭り体験 3,500 円
3/22「プロカント・カフェ」のアフタヌーンティ 2,500 円
3/23 花見茶屋 ひなあられ・抹茶・煎茶・甘酒のサービスと「花よりおはぎ」のおはぎ販売 400 円

ふじさん住宅 0120-949-376
お申し込み <http://www.fujisan-j.com/>



お申し込み

3/21(木・祝) 要申込
みんなで楽しく体幹トレーニング

ひらの鍼灸接骨院 2F（富士市松岡 1621-3）
13:00～14:00 参加費：500 円 対象：年中さん～小学生とその保護者 持ち物：動きやすい格好・水分
ゲーム性を取り入れた体幹トレーニングで、上手な身体の使い方・ケガをしにくいカラダづくり・姿勢の改善などを目的に、楽しみながら行えるプログラムになっています♪

ひらの鍼灸接骨院 0545-32-9868
Web サイト https://peraichi.com/landing_pages/view/shspa/



Web サイト

3/21(木・祝) 要申込
左手のピアニスト
小野智洋 復活コンサート

エコフィールド（富士市中里 2591-10） 18:30 開場
19:00 開演 チケット：前売 1,500 円・当日 2,000 円
プロフィール：富士市出身のピアニスト。脳出血による右半身麻痺を乗り越え、「第 1 回ウィトゲンシュタイン記念 左手のピアノ国際コンクール」で、作曲編曲賞受賞。

エコフィールド株式会社 0120-603-423
お申し込み toms@toms-art-enterprise.com



お申し込み

3/23(土)～24(日) 要申込
girls モック' 19

田貫湖ふれあい自然塾
日時：3/23 10:00～3/24 16:00 参加費：20,000 円
対象：18 歳以上の女性（どなたでも） 持ち物：宿泊に必要なもの・作業できる服装と靴・軍手・カップ・防寒着等
自分たちで木を切り、その木を使った木工をする。自然の恵みを深く感じる 2 日間のプログラムです。初心者大歓迎です。

NPO 法人ホールアース研究所 0544-66-0790
お申し込み <http://wens.gr.jp/form/entry/>



Web サイト



お申し込み

3/24(日)
如獄祭 一服に感謝し、一福を祈る

如獄山 福應寺（富士市今泉 6-6-38）
10:00～14:00
10:00～ 茶釜・急須供養祭 使用済みの茶釜・急須を持参ください。10:30～14:00 お茶席 尺余の大茶碗で抹茶をいただく大福茶が体験できます（1,500 円・要予約）。

山大園 本店 0545-52-2540
Web サイト <https://www.nyogaku-sai.site/>



Web サイト

～3/26(火)
L'image Botanique 展
早春の光のなかで

グリナート幹（富士市横割 6-16-13）
10:00～16:00 水曜定休
四季折々の花姿そのままに、風や香りを感じて。鉛筆と透明水彩絵の具で描いた、花の肖像画 30 点あまりを展示。土・日・月は、在廊予定。ワークショップも予定。

アトリエふいゆ 090-1273-8367



お申し込み

4/3(水) 要申込
ママケア会

お花坊カフェ（富士市中野 571-2） 10:00～14:00
①骨盤矯正を中心としたヨガで骨盤ケア ②産後や授乳期などのママを癒すママケア特別ランチ ③助産師さんに学ぶ「子育てで大切にしていきたいこと」講座 & みんなでお悩み相談会 トータルケアコース（①②③）定員 8 名 4,000 円
ハーフケアコース（②③）定員 8 名 2,500 円
対象：産後から 0 歳児のお子さまをもつママ

お花坊カフェ 0545-35-1738



お申し込み

4/6(土)～7(日)
富士山わんわんマルシェ

あさぎりフードパーク（富士宮市根原 449-11）
9:00～16:00
「特設ドックラン」「ピクニックエリア」「フォトスポット」などで、一日ゆっくりとお楽しみください。「わんちゃんと一緒に熱気球体験」もあります！（4/7 のみ・要予約）

富士山わんわんマルシェ実行委員会
Web サイト <https://chopperxparu.wixsite.com/fujiwanmarche/>



Web サイト

4/13(土)
2019 富士カブミーティング
～カブ主総会 5～

東本通り商店街・吉原商店街（富士市吉原 1-2-9） 10:00～14:00
ホンダ スーパーカブ乗り達が、全国から吉原に集結します。商店街がカブで埋め尽くされる景色を見て、圧倒されてください。今年は展示車の新型スーパーカブを用意する予定です。

ユニフォームのツバメヤ 0545-51-2007
Web サイト <http://tsubameya2.i-ra.jp/e1134762.html>



Web サイト



お問い合わせ

4/26(金) 要申込
オペラハイライトコンサート カルメン
声楽アンサンブル Guyoki（ギョキ）

Mistral（富士市日乃出町 165-2）
14:00 開場 14:30 開演 チャージ：3,500 円（全席自由）
フランス在住の声楽アンサンブル「ギョキ」の日本で最初の公演。オペラ『カルメン』のハイライトを凝縮したコンサート。
4/24 18:00～ミストラルでギョキの歓迎会あり（要予約）。

Mistral 寄特（ミストラル きとく） 090-1786-4454
お申し込み carnon34@gmail.com



お申し込み

毎週月～金曜日 要申込
就活生のための就活の進め方

若者のためのキャリアデザイン支援室 f きやる（富士市フィランセ東館 1F） 9:00～16:00
学生の皆さんにおいては、初めての就職活動。自己理解から企業研究、エントリーシートの書き方から面接対策まで、就活の進め方のご相談、お気軽にご活用ください。

f きやる 0545-32-6958



Web サイト

イベント情報募集中！
申し込みカンタン！専用フォームができました！

● 4 / 14（日）以降の富士・富士宮で開催のもの
● 応募方法：Face to Face 公式 Web サイトから facetofacefuji.com/from_event
● 締切り：3 / 31（日） ● 先着順
● 無料掲載 ● 個別審査あり



チラシ／パンフレット／名刺／DM

宣伝・販促でお困りの事業者のみなさまへ！

せっかくつくったのに…
チラシの効果が
出ていない！

長年使っていたけど…
今までのチラシを
見直したい！

新店・リニューアル
に向けて
もっと宣伝に
力を入れたい！

届いていますか？
見た人の心に
あなたのチラシは

毎月10組限定！！

無料チラシ診断

お気軽に
お問合せください！ ☎ 0545-55-0033

電話受付時間
平日 9:30～17:30

faceto face
Studio
unity in communication

チラシのお助さん 検索

特設 Web
サイトは
こちら→ 

www.otasukesan.com

～テイル トゥ テイル～
Tail to Tail
しっぽでつなぐ
コミュニケーション

犬種:ロングコートチワワ

スズネちゃん (女の子11歳)
ランちゃん (女の子10歳)
レイちゃん (女の子3歳)

富士市富士見台

Radio-fでおなじみ

“アニマルDr.ジャック”こと 勝亦先生のワンポイントアドバイス

Q. 三匹でケンカをすることがあります。仲良くなる方法は？

A. 犬同士の順位、家族の中での順位がそれぞれはっきり分かっていないのではないかと思います。エサは年齢が高い順に与えたり、散歩の時は家の玄関を年齢順に出たり、常に順位を意識しながら生活してみましょう。また、抱っこや遊ぶ時の順番も決めるとさらに良いでしょう。犬は、群れの中での順位をととても大事にする性質があります。平等な立場になると誰が一番上になるのかを争うようになります。まずは犬達の順序を決めてあげると良いでしょう。

富士動物医療センター 富士市今泉 2302-3 TEL: 0545-57-0001 http://www.famcjp.com



スズネちゃん



ランちゃん



レイちゃん

出会いのエピソード

「みんなペットショップで一目惚れしました」

それぞれの性格

「スズネ→頭が良くてする賢い。ラン→ひとりでののが好き。レイ→甘えん坊」

魅力的なところ

「スズネ→上向きにツンとしている鼻。ラン→目と鼻のサイズが同じところ。レイ→足が長くて、スタイルが良い」



好きな食べもの

「みんなリンゴが大好き。リンゴを切りはじめると、みんなで大騒ぎします」

うちの子だけ？ と思うこと

「レイは、おもちゃをふたつ投げるとちゃんとひとつずつ持って来てくれます」

飼い主さんから 三匹へお手紙

「最近はお寝ていることが多くなったスズネとラン。たまにはしゃいで遊んでいる姿がすごく可愛いです。レイはまだまだ甘えん坊で、いつも離れずついて来るところに癒されています。ケンカする時もあるから、仲良くしてね。これからも元氣いっぱいですと一緒によね♡」



読者プレゼント

応募方法

A かりん糖の和田屋 和チョコかりん糖セット



吉原商店街スクランブル交差点の角に移転しました

チョコ・抹茶2種セット 5名様

【かりん糖の和田屋】富士市吉原2-10-16 ラクロス吉原1F

B 奇石博物館 入館ご招待券



不思議がいっぱい「石の世界」へ

ペア 5組様

【奇石博物館】富士宮市山宮3670

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先はページ下参照)

①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④〒住所 ⑤電話番号
⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言
(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など)



締切り 3月25日(月) 必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイトにて匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は商品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行なっていただきますので、ご了承ください。

Nut Shell
今月の総評

ビジョンを共有する人と巡り会い、同じ夢を目指すことができるのは幸せ。今回取材した植竹さんと幸ハウス代表の川村さんの出会いのきっかけから今までのお話を伺い、そんなことを強く感じました。通常、団体の取材をするときには代表の肩書を持つ方にご登場いただくことが多いのですが、植竹さんを活動の要として信頼する川村さんのご推薦どおり、幸ハウスにかけのお二人の思いはあたかも姉妹のように歯車が噛み合っている印象でした。

優しさ溢れる建築デザインと、居心地のいい空間。植竹さんをはじめとするスタッフの方々がつくる、包容性に満ちたホスピタリティ。ここは、誕生と死で区切られたほんの束の間をとにすることになっ

た、人と人との邂逅の不思議を見つめる場所です。死は決して遠く冷たいものじゃない。誰もがいずれ死ぬという事実をそっと受け入れてみると、今生きる自分の命にも愛する家族の人生にも温かな敬意をもつことができるようになるのだと、幸ハウスの皆さんに教えてもらいました。

自分が、あるいは家族の誰かががん告知されたとき、動揺しない人はいないでしょう。まずどこから整理して考えたらいいか戸惑うことでしょう。そんなとき、あまり構えずにふらっと訪れてみるだけでもいいんです。ただ心の荷を下ろしたいだけでも、植竹さんたちがきっと力になってくれるはずです。

Face to Face 編集長 星野 大輔



『Face to Face』ウェブサイト
facetofacefuj.com

フェイス トゥ フェイス スタジオ
〒417-0049 富士市緑町1-28 2F
0545-55-0033
facetoface@shinbundo.com

次号 (Vol.149) 発行日は 4/14 (日) です